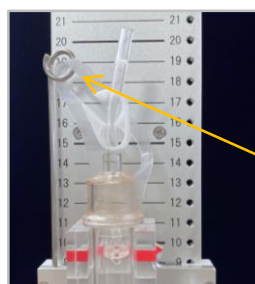
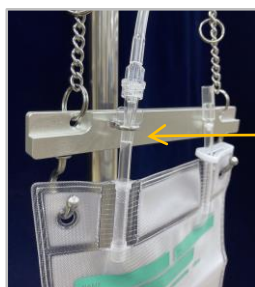


脳室ドレナージスタンド



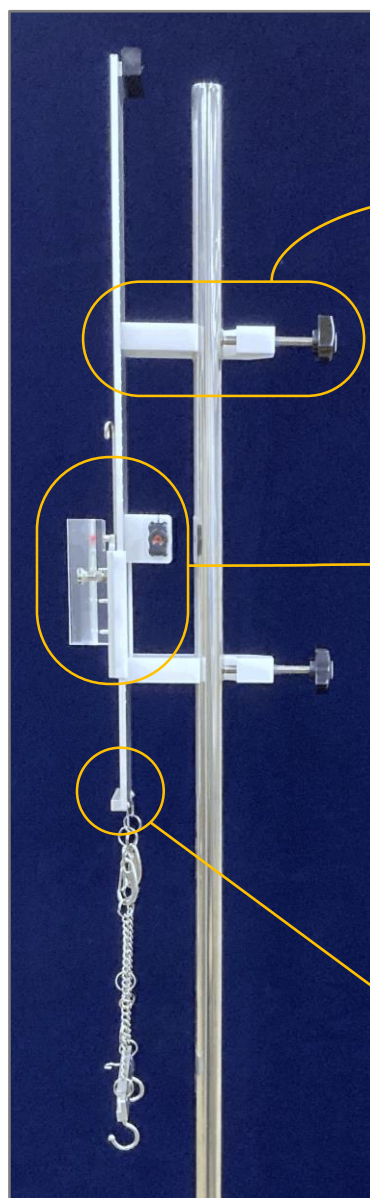
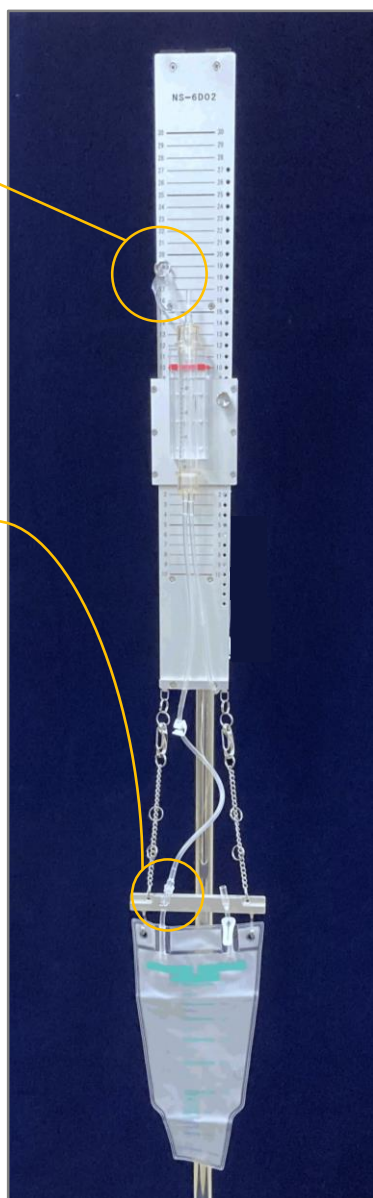
ドレナージセット落下防止用フック



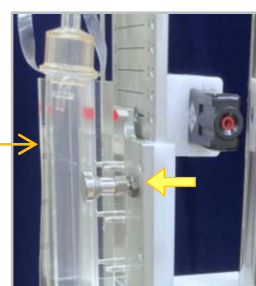
チューブ折れ防止用フック



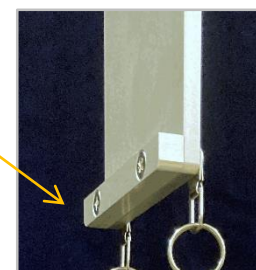
長さ調整リング



クランプホルダー(2点)



レーザーポインター
インデックスブランジャー
(黄色矢印)



中央回路固定部
転落防止ストッパー

- ・ 専用ドレナージセット(NS-5D06)を設置することで0点に合うよう設計されています。
- ・ 0点調整用レーザーポインターは、回転させることにより左右両方からの照射が可能。
- ・ 直径9mm～30mmのポールに固定可能。
- ・ プラス30cmからマイナス10cmの範囲で圧設定が可能。
- ・ ポールへの固定は2点止め。
- ・ 排液バッグは高さが3段階に調整可能。



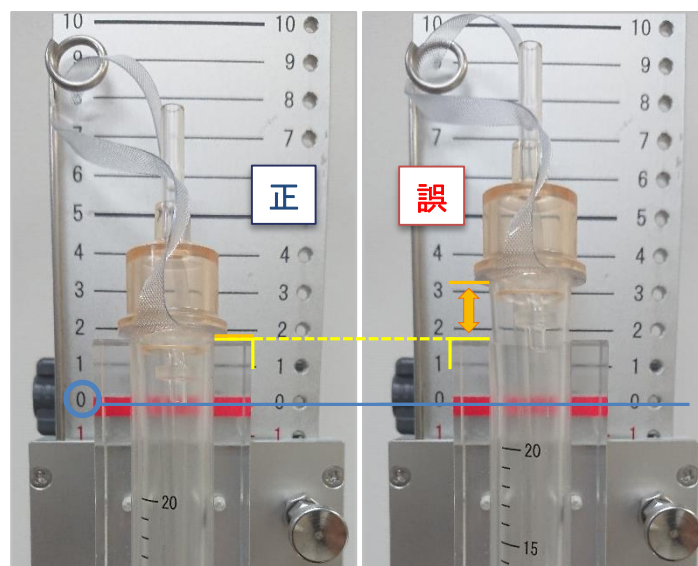
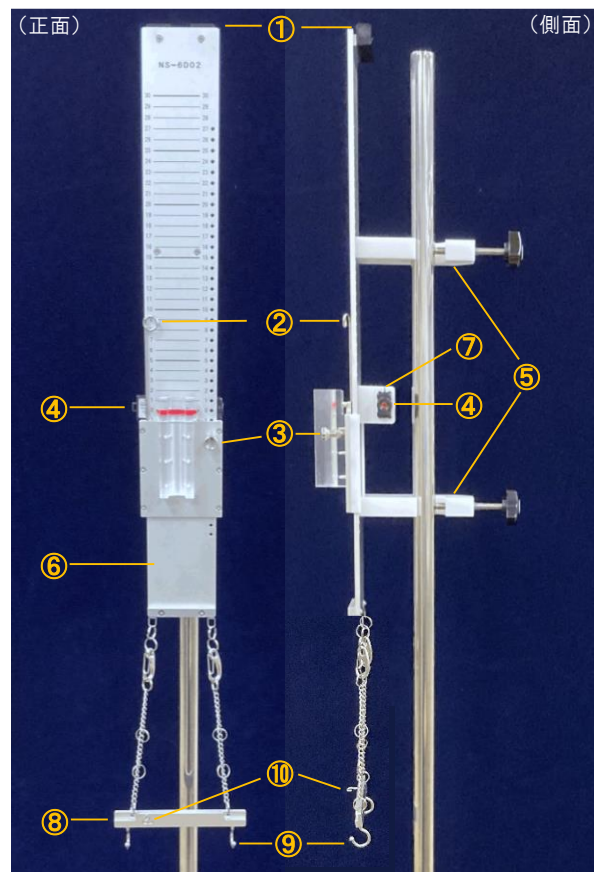
カタログコード	商品名	JANコード
NS-6D02	脳室ドレナージスタンド	4546862041103
NS-5D01-1	脳室ドレナージ用スタンド 専用ポール架台	4546862038776

製品仕様

番号	部品名	概要
①	水平器	ドレナージスタンドの水平を計測
②	落下防止フック	セットハンガー部分を掛け落下防止
③	インデックスプランジャー	引くことによりセットを上下に動かす
④	レーザーポインター	
⑤	クランプホルダー	9mmから30mmのボールに取り付け可能
⑥	スケールプレート	
⑦	レーザーポインターフォルダー	
⑧	吊りブラケット	
⑨	フック	排液バックを掛ける
⑩	ステンレスフック	チューブ折れ防止用

使用方法

- ①の水平器で脳室ドレナージスタンドが水平であるか確認します。
- ③のインデックスプランジャーを引き、**ピンク色の線**とスケールプレート上のメモリ0点を合わせます。
- ④のレーザーポインターで照射し、患者の外耳孔とメモリの0点が一致する高さで⑤のボール固定ネジを締めてボールに固定します。
(直径9mm～30mmのボールに固定可能)
- 脳室ドレナージセット(NS-5D06)をトランスデューサ回路把持部へ押し込み固定します。
(回路把持部に回路を装着する際、右図の様に隙間を空けないよう装着してください。)
- 落下防止のためドレナージセットのハンガー部分を②に掛けます。
(回路把持部での固定に不安があればドレナージセットをテープ等で固定してください。)
- ドレナージ回路を開放してドレナージを開始します。
- 患者の脳圧に応じて③のインデックスプランジャーを引き、適正な高さにメモリを設定した上で排液量を調整してください。



⚠ ドレナージスタンド使用に際しての注意事項

- 使用前は必ず破損がないことを確認すること。
- 本品はユフ精器 脳室ドレナージセット「NS-5D06」専用に設計されています。安全上必ず指定の脳室ドレナージセット「NS-5D06」を使用すること。
- 落下防止のため、ドレナージセットハンガーは必ずフックに掛けて設置すること。
- レーザーポインターのレーザー光は直接人の目に当たらないようすること。また、のぞきこまないこと。
- 長時間使用しない場合は電池から液漏れする恐れがあるため、レーザーポインターから電池を外すこと。
- レーザーポインターの電池が消耗したときは、市販品(単4径:2個)と交換すること。

※ 「オーバードレナージ」又は「感染」には十分注意し、ご使用ください。

※ 使用に際しては必ず、ドレナージセットの添付文書を参照の上、ご使用ください。